



第2回

ロボット研究・連携交流会(物流編)

～ロボット・ドローンを活用した自動配送の実現～

埼玉県は、交通利便性に優れた圏央鶴ヶ島IC周辺に「社会的課題解決に資するロボット」開発を支援するSAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備を進めています。

令和8年度予定のセンター開所に向けて、コンソーシアム(連携協力体制)の構築により、ロボット開発と社会実装の支援を実施します。

本交流会では「ロボット・ドローンを活用した自動配送」をテーマとした基調講演や企業事例発表、企業間連携を促進するための交流会などを開催します。

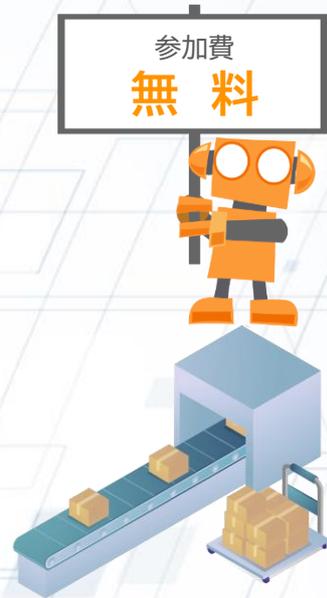
新しいビジネスチャンス・連携関係の構築のために、ぜひご参加ください。

講師

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
ロボット・AI部 主査 鶴田 壮広 氏

京セラコミュニケーションシステム株式会社
事業開発 シニアディレクター 吉田 洋 氏

株式会社ゼンリン モビリティ事業本部 スマートシティ推進部 部長 深田 雅之 氏



形式

集合開催(交流会含む)及びオンデマンド動画配信

※ 講演・事例発表動画を令和5年2月15日(水)から3月1日(水)までオンデマンド配信します。

プログラム

①基調講演 ②企業事例発表 ③交流会・名刺交換会

対象

ロボット・ドローン開発関連企業、活用企業(予定を含む)他

会場

埼玉会館 2階ラウンジ

(さいたま市浦和区高砂3-1-4)
JR浦和駅(西口)下車 徒歩6分

定員

会場参加 50名(先着順)

申込

以下リンクまたは右の2次元コードよりお申込みください。

https://www.tamaweb.or.jp/saitama-robotics-networking_2

- 会場参加の申込期限 : 令和5年2月7日(火)17時まで
- オンデマンド視聴の申込期限 : 令和5年3月1日(水)まで



プログラム
タイムテーブルの
詳細は裏面を
ご覧ください。

2023年

2/8(水)

13:00~16:30



第2回ロボット研究・連携交流会(物流編) 「ロボット・ドローンを活用した自動配送の実現」



タイムテーブル

13:00

～

13:15

開会挨拶・SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備及びコンソーシアムについて

埼玉県 産業労働部 次世代産業拠点整備担当

SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備に向けて形成するコンソーシアム(連携協力体制)や自動配送ロボットの実証等を支援する模擬市街地フィールドについてご説明します。

13:15

～

13:55



自動配送ロボットによる配送サービスの実現に向けたNEDOの取組

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
ロボット・AI部 主査 鶴田 壮広 氏

物流拠点などから住宅などへの配送(ラストワンマイル物流)における自動配送サービス実現に向けた動きが活発化しています。NEDOでは2020年から自動配送ロボットによる配送サービスの実現を目指し、研究開発事業を推進しています。本講演では、これまでのNEDOの取組内容を中心に紹介します。

14:00

～

14:40



無人自動配送ロボットによる配送サービスの実現 ～車道を走行する中型中速、多用途ロボットの活用～

京セラコミュニケーションシステム株式会社
事業開発 シニアディレクター 吉田 洋 氏

少子高齢化や人口減少により深刻化する人手不足や、コロナ禍を背景とする非接触化の実現といった社会課題解決に向け、ロボット活用には高い期待が寄せられています。本講演では、弊社が北海道石狩市で実施した中型中速の自動配送ロボットを活用したサービス実証などについて紹介します。

14:40

～

15:20



中山間地の地域物流システムの社会実装に向けた取組と課題

株式会社ゼンリン モビリティ事業本部
スマートシティ推進部 部長 深田 雅之 氏

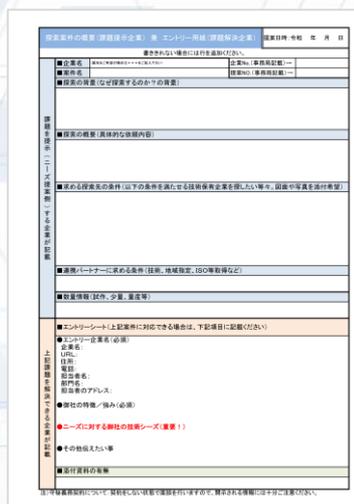
人口減少と高齢化が進む中山間地では、ヒトやモノの移動を最適化し、コスト効率性を向上させる新たな物流システムを構築する必要があります。ゼンリンは、トラック配車やドローン運航管理等の物流高度化に向けた地図情報の提供を通じて、物流を起点とした新たなまちづくりの支援に取り組んでいます。全国での事例を踏まえた実装に向けた考察を紹介します。

15:20～16:30

質疑応答・交流会・名刺交換会



ロボット関連技術PRカード例



ニーズ提案用紙

自社の技術を様式1枚にまとめた「ロボット関連技術PRカード」や自社が抱える課題をまとめた「ニーズ提案用紙」の作成にご協力ください。(左記例)

この2つのシートを基に、参加者の皆様同士の、より精度の高いマッチングを図って参ります。会場でのロボットの展示も予定しています。

